FORMATION OF IMAGE CELL PATTERN OF COLOR FILTER

Patent Number:

JP5241325

Publication date:

1993-09-21

Inventor(s):

SHIMIZU KAZUO; others: 03 TOPPAN PRINTING CO LTD

Applicant(s): Requested Patent:

JP5241325

Application Number: JP19920043695 19920228

Priority Number(s):

IPC Classification:

G03F1/08; G02B5/20; H01L21/027

EC Classification:

Equivalents:

JP2745942B2

Abstract

PURPOSE:To obviate the generation of the traces of connection by subjecting a substrate surface for a photomask to divided plotting and exposing in accordance with the data for plotting reticule patterns formed by setting vertical and horizontal dividing lines in the middle of unit cells and extracting these

CONSTITUTION: The dividing lines V for the vertical direction and the dividing lines H for the horizontal direction for equally dividing the image cell patterns 1 recorded on a recording medium to data for plotting the reticule patterns are so formed as not to cover the regions of respective unit cell patterns 1a. Namely, these lines are set between the unit cell patterns 1a and 1a arranged to face each other and are set by extracting these lines as the data for plotting the reticule patterns. An electron beam exposing device is operated in accordance with such data for plotting the reticule pattern. In addition, a substrate moving base for the photomask is intermittently moved cooperatively with the start and end operations of the scanning for beam exposing. The reticule patterns are successively dividedly plotted and exposed on the substrate surface for the photomask, by which the image cell patterns are produced.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

0004/07/07

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平5-241325

(43)公開日 平成5年(1993)9月21日

| (51) Int.Cl. ⁶ | 識別記号 | 庁内整理番号 | FI | 技術表示箇所 |
|---------------------------|-------------------|---------|---------|-------------------------|
| G 0 3 F 1/08 | В | 7369-2H | | |
| G O 2 B 5/20 | 101 | 7348-2K | | |
| HO1L 21/027 | | | | |
| | | 8831-4M | H01L | 21/30 3 4 1 J |
| | | | 4 | 密査請求 未請求 請求項の数2(全 10 頁) |
| (21)出顧番号 | 特額平4-43695 | | (71)出顧人 | 000003193 |
| | | | | 凸版印刷株式会社 |
| (22)出顧日 | 平成4年(1992)2月28日 | | | 東京都台東区台東1丁目5番1号 |
| | | | (72)発明者 | 清水 和夫 |
| | | | | 東京都台東区台東一丁目5番1号 凸版印 |
| | | | | 刷株式会社内 |
| | | | (72)発明者 | 布施 義高 |
| | | | | 東京都台東区台東一丁目5番1号 凸版印 |
| | | | 1 | 刷株式会社内 |
| | | | (72)発明者 | 山本 克巳 |
| | | | | 東京都台東区台東一丁目5番1号 凸版印 |
| | | | | 刷株式会社内 |
| | | | | 最終頁に続く |

(54) 【発明の名称】 カラーフィルターの画像セルバターン作製方法

(57)【要約】

【目的】配録用媒体に記録された画像セルパターン描画 用データから、垂直及び水平方向分割線V, Hによって 分割される各分割領域のレチクルパターン描画用データ をレチクルパターン描画用データとして設定する設定方 式を改良し、フォトマスクの画像セルパターンに電子ピ ーム露光装置による分割露光による露光の繋ぎの痕跡が 発生しないようにする。

【構成】分割線V、Hを画像セルパターン1を構成する 各単位セルパターン1 a 部分に掛からないように単位セ ルパターン1 a 間に位置決めして設定したレチクルパタ ーン描画用データに基づきフォトマスク用基板面にレチ クルパターンを順次分割描画露光するカラーフィルター の画像セルパターン作製方法。

| LA CARALLA |
|---|
| 20/200000000000000000000000000000000000 |
| |
| > 0,00000000000000000000000000000000000 |
| |
| _c aaaaaa aaaac aaaac |
| 20 0000000000c¦0000C |
| 20100000000000000000000000000000000000 |
| |
| 2010/0000000000000000000000000000000000 |
| |
| 20,000000000000000000000000000000000000 |
| 20000000000000000000000000000000000000 |
| 20/000000000000000000000000000000000000 |
| <u> </u> |
| |
| # 10:00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 |
| 10/00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 |
| 75/00/00/00/00/00/00/00/00 |
| " 1000000000000000000000000000000000000 |
| 700000000000000000000000000000000000000 |
| |
| 20,000000000000000000000000000000000000 |
| 70/000000000000000000000000000000000000 |
| |

【特許請求の範囲】

【請求項1】単位セルを行方向・列方向に多数規則的に 配列したカラーフィルターの画像セルパターン描画用デ ータを記録した描画用データ記録用媒体から垂直及び水 平方向に矩形状に等分割、若しくは所定の間隔に分割し て得られる分割画像セルパターン描画用データ毎にレチ クルパターン描画用データとして順次に抜き出して、抜 き出された前記レチクルパターン描画用データに基づ き、順次に電子ピーム露光手段により、フォトマスク用 基板面にレチクルパターンを描画露光し且つレチクルパ 10 ターン描画露光後に該フォトマスク用基板をレチクルパ ターンの垂直又は水平行方向の分割間隔に相当する距離 だけ移動させて、フォトマスク用基板面にレチクルパタ ーンを順次分割描画露光することによりカラーフィルタ ーの画像セルパターンを作製するカラーフィルターの画 像セルバターン作製方法において、前配レチクルパター ン描画用データに分割するための垂直及び水平分割線 を、カラーフィルターの画像セルパターンの各単位セル 部分に掛からないように、互いに対向配列する単位セル のほぼ中間に設定してレチクルパターン描画用データと 20 る。 して抜き出して、該レチクルバターン描画用データに基 づきフォトマスク用基板面にレチクルパターンを順次分 割描画露光することによりカラーフィルターの画像セル パターンを作製することを特徴とするカラーフィルター の画像セルパターン作製方法。

【間求項2】単位セルパターンを行方向・列方向に多数 規則的に配列したカラーフィルターの画像セルパターン 描画用データを配録した描画用データ記録用媒体から垂 直及び水平方向に矩形状に等分割して得られる1単位分 割データを、レチクルパターン描画用データとして抜き 出し、電子ピーム露光手段により、抜き出された前記レ チクルパターン描画用データに基づきフォトマスク用基 板面にレチクルバターンを描画露光し且つレチクルバタ ーン描画露光後に該フォトマスク用基板をレチクルパタ -ンの垂直又は水平行方向の分割間隔に相当する距離だ け移動させて、フォトマスク用基板面にレチクルパター ンを順次分割描面露光することによりカラーフィルター の画像セルバターンを作製するカラーフィルターの画像 セルパターン作製方法であって、前記レチクルパターン 描画用データに等分割するための垂直及び水平分割線 を、カラーフィルターの画像セルパターンの各単位セル 部分に掛からないように、互いに対向配列する単位セル パターン間に設定してレチクルパターン描画用データと して抜き出して、該レチクルパターン描画用データに基 ブきフォトマスク用基板面にレチクルバターンを順次分 割描画露光することによりカラーフィルターの画像セル パターンを作製することを特徴とするカラーフィルター の画像セルパターン作製方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、液晶カラー画像表示体、又はカラーCCD (固体操像素子)に使用する貼り合わせ用カラーフィルター、あるいはオンチップカラーフィルターにおいて、該カラーフィルターの画像セルバターン、又はカラーフィルターの画像セルバターンとを作製するカラーフィルターの画像セルバターン作製方法に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、カラーフィルターの画像セルパターン、又はカラーフィルターの画像セルパターンと通電パターン (パッドパターン、配線パターン) とを作製する場合は、例えば、図6に示すようなプロセスに従って実施されている。

【0003】まず、1 Cの仕様を決定し、その仕様に従って設計工程では論理設計、回路設計が行われ、カラーフィルターの画像セルパターンを作製するための1単位セルパターンが垂直及び水平方向に多数規則的に配列された画像セルパターン、あるいは通電パターンとしてのパッドパターン、配線パターンのパターン設計が行われる

【0004】続いてデジタイズ工程において、前配設計されたパターンが、CADシステムによってデジタルデータに変換され、画像セルパターン描画用データ、パッドパターン描画用データ、配線パターン描画用データとして磁気テープなど配縁用媒体に入力される。前配画像セルパターン描画用データは、単位セルパターンを垂直方向(行方向)及び水平方向(列方向)に多数規則的に配列したパターンを電子ピーム露光装置を動作させてフォトマスク用基板面に描画するための電子ピーム露光装置動作用のデータである。

【0005】次に、記録用媒体に記録された画像セルバターン描画用データを、図7に示すように、垂直及び水平方向に所定の分割間隔 (v,h)で等分割して、その各分割領域毎に順に電子ビーム露光装置によって分割描画露光するための各分割単位のレチクルパターン描画用データとして設定する。これは、分割描画露光することによって、電子ビーム魔光装置の電子ビーム走査偏向角度をなるべく最少に抑え、走査周辺部の描画露光歪みを無くすようにするものである。このようにして設定された1分割単位分のレチクルパターン描画用データに基づく動作信号によって、電子ビーム露光装置の電子ビームを走査制御する。

[0006]上記電子ビーム露光装置は、上記レチクルパターン描画用データに基づいて、1単位分のレチクルパターンを描画露光し、露光後は1単位分のレチクルパターンの水平方向分割問隔トに相当する距離、又は垂直方向分割問隔vに相当する距離だけ、間欠移動台によってフォトマスク用基板を平行移動させて、先に描画露光された領域に隣接して、順次、このように行って各分割 単位分のレチクルパターンをフォトマスク用基板面に順

次分割描画露光して、該フォトマスク用基板面に各分割 領域毎の単位セルバターンが垂直及び水平方向に互いに 隣接して繋ぎ合わされて配列されたカラーフィルターの 画像セルバターンに相当するパターンが描画露光された フォトマスク用基板が得られ、後に該フォトマスク用基 板を、現像、エッチング、洗浄処理することにより、カ ラーフィルターの画像セルパターン作製用のフォトマス クを製造するものである。

.3

【0007】ところで、上記従来の画像セルパターン作 分割によるレチクルパターン描画用データの設定は、前 述した通り、図7に示すように、記録用媒体に記録され た垂直及び水平方向に1単位セルパターン1 a を多数規 則的に配列した画像セルパターン1の画像セルパターン 描画用データを、垂直方向分割線Vと水平方向分割線H により、所定の長さ(間隔)にて、垂直方向に間隔v及 び水平方向に間隔 h で等分割して、その各分割領域を 1 単位のレチクルパターン描画用データとして設定するも のであった。

[0008]

【発明が解決しようとする課題】そのため、時として、 前記レチクルパターン描画用データに等分割するための 垂直方向分割線V及び水平方向分割線Hが、図7に示す ように、カラーフィルターの画像セルパターン1の各単 位セル1a部分に掛かるように設定されてしまう場合が あった。

【0009】このように単位セル1 a部分に掛かるよう な分割線V、Hをもって設定されたレチクルパターン描 西用データに基づいて電子ピーム露光装置によりピーム 露光走査し、且つフォトマスク用基板移動台を移動させ 30 て、分割描画露光により得られたフォトマスクの分割描 画館光走査によるレチクルパターンの繋ぎ部分には、オ 一パーラップ走査や移動台本体の精度上での移動誤差な どの発生によって電子ピームの描画露光量の不均一が生 じ、フォトマスクの画像セルパターンに分割露光による 繋ぎの痕跡が発生し易いものであった。

【0010】本発明は、上記不都合を解消するものであ って、記録用媒体に記録されている画像セルパターン描 画用データから、垂直方向分割線V、水平方向分割線H によって分割される各分割領域のレチクルパターン描画 40 用データをレチクルパターン描画用データとして設定す る設定方式を改良することによって、フォトマスクの画 像セルパターンに電子ピーム露光装置による分割露光に よる繋ぎの痕跡が発生しないようにすることにある。

$\{00111\}$

【課題を解決するための手段】本発明の第1の発明は、 単位セルを行方向・列方向に多数規則的に配列したカラ ーフィルターの画像セルバターン描画用データを記録し た描画用データ記録用媒体から垂直及び水平方向に矩形 状に等分割、若しくは所定の間隔に分割して得られる分 50

割画像セルバターン描画用データ毎にレチクルパターン 描画用データとして順次に抜き出して、抜き出された前 記レチクルパターン描画用データに基づき、順次に電子 ビーム露光手段により、フォトマスク用基板面にレチク ルパターンを描画館光し且つレチクルパターン描画館光 後に該フォトマスク用基板をレチクルパターンの垂直又 は水平行方向の分割間隔に相当する距離だけ移動させ て、フォトマスク用基板面にレチクルパターンを順次分 割描画露光することによりカラーフィルターの画像セル 製方法における描画用データの垂直方向及び水平方向の 10 パターンを作製するカラーフィルターの画像セルパター ン作製方法において、前記レチクルパターン描画用デー 夕に分割するための垂直及び水平分割線を、カラーフィ ルターの画像セルパターンの各単位セル部分に掛からな いように、互いに対向配列する単位セルのほぼ中間に設 定してレチクルパターン描画用データとして抜き出し て、該レチクルパターン描画用データに基づきフォトマ スク用基板面にレチクルパターンを順次分割描画露光す ることによりカラーフィルターの画像セルパターンを作 製することを特徴とするカラーフィルターの画像セルバ 20 ターン作製方法である。

【0012】又、本発明の第2の発明は、単位セルバタ ーンを行方向・列方向に多数規則的に配列したカラーフ ィルターの画像セルパターン描画用データを記録した描 画用データ記録用媒体から垂直及び水平方向に矩形状に 等分割して得られる1単位分割データを、レチクルパタ ーン描画用データとして抜き出し、電子ピーム露光手段 により、抜き出された前記レチクルバターン描画用デー タに基づきフォトマスク用基板面にレチクルパターンを 描画露光し且つレチクルバターン描画露光後に該フォト マスク用基板をレチクルパターンの垂直又は水平行方向 の分割間隔に相当する距離だけ移動させて、フォトマス ク用基板面にレチクルパターンを順次分割描画館光する ことによりカラーフィルターの画像セルバターンを作製 するカラーフィルターの画像セルパターン作製方法であ って、前記レチクルパターン描画用データに等分割する ための垂直及び水平分割線を、カラーフィルターの画像 セルパターンの各単位セル部分に掛からないように、互 いに対向配列する単位セルバターン間に設定してレチク ルパターン描画用データとして抜き出して、該レチクル パターン描画用データに基づきフォトマスク用基板面に レチクルパターンを順次分割描画露光することによりカ ラーフィルターの画像セルバターンを作製することを特 徴とするカラーフィルターの画像セルパターン作製方法 である。

[0013]

【実施例】本発明の第1の発明を実施例に従って以下に 詳細に説明する。図1は、電子ピーム露光装置を用いて 描画露光すべきカラーフィルターの画像セルパターン1 の一部領域を示す平面図であり、垂直方向(図面縦方 向) 及び水平方向(図面横方向)に、1単位セルバター

5

ン1 a を、多数規則的に配列したものである。この画像 セルパターン1は、予め、図形としてパターン設計さ れ、CAD (Computor Aided Desi gn)システムによって該図形パターンはデジタイジン グすることにより数値化されて、従来例と同様に、所定 の描画用データとして所定の記録用媒体(磁気テープ、 フロッピーディスク、ハードディスク等) に記録されて いるものである。

【0014】この画像セルパターン1を構成する各1単 円形状であり、その配列は、図1の拡大図である図2に 示すように、ブルー (Blue) 色、グリーン (Gre en) 色、レッド (Red) 色の光の三原色の各色フィ ルターがセルとして繰り返して順に配列される位置に相 当する領域に各1単位セルバターン1aは規則的に配列 されるように、描画用データがCADシステムによって 記録用媒体に記録されている。

【0015】このCADシステムによって記録用媒体に 記録構築されたカラーフィルターの画像セルパターン描 画用データ (図1の画像セルパターン1を描画するため 20 の描画用データ)から、図1及び図2に示すように、垂 直方向の分割線V及び水平方向の分割線Hによって矩形 状に等間隔、若しくは所定の不等間隔(垂直方向の分割 間隔v. 水平方向の分割間隔h) に分割して得られる各 分割領域の画像セルパターンデータを、レチクルパター ン描画用データ(分割線により囲まれた矩形状領域のレ チクルパターン2を描画するためのデータ)として抜き 出して、抜き出された前記レチクルパターン描画用デー タに基づき、CAM (ComputorAided M anufacturing) 工程におけるNCM (Nu 30 merical Control Machine)即 ち、電子ピーム酸光装置、フォトマスク用基板移動台を 制御動作させて、フォトマスク用基板面にレチクルパタ ーンを描画露光し且つレチクルパターン描画露光後に該 フォトマスク用基板をレチクルパターンの垂直又は水平 行方向の長さに相当する距離だけ移動させて、フォトマ スク用基板面にレチクルパターンを順次分割描画露光す ることによりカラーフィルターの画像セルパターンを作 與するものである。

【0016】なお、前記CADシステムとしては、単位 40 セルを行方向・列方向に多数規則的に配列したカラーフ ィルターの画像セルパターン、パッドパターン、配線パ ターンなどをデジタイジングして数値データ化するため のデジタイザーと、CRTディスプレイ等のパターンデ ータ出力手段と、前記パターンの数値データをフォトマ スク用基板面に描画露光するための画像セルバターン描 **國用データとして記録する記録用媒体と、該記録用媒体** に記録されている前記フォトマスク描画用データを行方 向・列方向に矩形状に等分割して得られる1単位分割デ ータを抜き出し、該1単位分割データをレチクルパター 50 ン描画用データを設定するものである。

ン描画用データとして設定するレチクルパターン描画用 データ設定手段等を備えるものである。

【0017】又、CAM工程におけるNCMとしては、 前記レチクルパターン描画用データ設定手段により設定 されたレチクルバターン描画用データに基づいてフォト マスク用基板面にレチクルパターンを描画露光する電子 ビーム露光手段と、レチクルパターン描画露光後にフォ トマスク用基板をレチクルパターンの行方向・列方向の 長さに相当する距離だけ順次間欠移動可能なフォトマス 位セルパターン1aの形状は、通常は矩形状、若しくは 10 ク間欠移動台とを備え、レチクルパターン描画用データ 設定手段により設定されたレチクルパターン描画用デー 夕に基づき、該電子ピーム露光手段により、フォトマス ク用基板面にレチクルパターンを描画露光し且つレチク ルパターン描画露光後にフォトマスクをレチクルパター ンの行方向又は列方向の長さに相当する距離だけ移動さ せて、フォトマスク用基板面にレチクルパターンを分割 描画露光するものである。

> 【0018】本発明方法は、上記画像セルパターンを作 製する場合において、記録用媒体に記録されている図1 に示すようなカラーフィルターの画像セルパターン1を レチクルパターン描画用データに等分割するための垂直 方向の分割線V、及び、水平方向の分割線Hを、該カラ -フィルターの画像セルパターン1の各単位セルパター ン1 a 領域に掛からないように、互いに対向配列する単 位セルパターン1a.1aの間(例えば中間、若しくは ほぼ中間) に設定してレチクルパターン描画用データと して抜き出し、レチクルパターン描画用データを設定す ることを特徴とするものであり、該レチクルパターン描 画用データに基づき電子ビーム露光装置を動作させ、且 つ該電子ピーム露光装置のピーム露光走査開始及び終了 動作に連動させてフォトマスク用基板移動台を間欠移動 動作させて、フォトマスク用基板面にレチクルパターン を順次分割描画露光することによりカラーフィルターの 画像セルバターンを作製することを特徴とするものであ

【0019】なお、本発明方法において、上記フォトマ スク用基板とは、例えば、透明なガラス基板の片面に、 不透明なクロム薄膜と、感光性のフォトレジスト膜(ボ ジタイプ若しくはネガタイプ)をこの順に積層成膜した ものであるが、積層構成は、特にこれに限定されるもの ではなく、又、成膜用の材料、組成なども適宜設定でき るものである。

【0020】図3は、本発明方法の一実施例を説明する レチクルパターン描画用データによって描画されるべき プルーの画像セルバターン作製用のレチクルバターン2 の平面図であり、図2に示した分割線V,Hによって囲 まれたレチクルパターン2の領域におけるブルー、グリ ーン、レッド各色の単位セルパターン1 aのうち、プル ーの単位セルパターン1aのみによってレチクルパター

【0021】図4 (a) は、設定されたブルーの画像セ ルパターンを作製するための分割領域単位のレチクルパ ターン2を示す平面図であり、該ブルー画像セルバター ン用の各分割領域のレチクルパターン描画用データに基 づいて、電子ピーム露光装置の電子ピーム露光走査を制 御動作し、且つ1単位分割領域のレチクルパターン2を 露光終了毎に、フォトマスク用基板移動台を、電子ビー ム露光装置の電子ピーム源に対して、レチクルパターン 2の垂直方向の長さ v 及び水平方向の長さ h だけ相対的 に移動動作させ、フォトマスク用基板移動台上に載置固 10 定されたフォトマスク用基板面に、各分割単位毎のレチ クルパターン2を順次に分割描画露光して行くものであ る。このようにして分割描画露光されたフォトマスク用 基板は、その最表面のフォトレジスト(ポジタイプ若し くはネガタイプ) を現像処理し、現像によってフォトレ ジストの除去されたフォトマスク用基板領域の不透明な クロム膜をエッチング処理する。

【0022】これによって図4(b)に示すように、フ ォトマスク用基板10面には全ての分割領域のレチクル パターン2が分割描画露光によって例えば15面付けさ 20 れ、カラーフィルターのブルーの画像セルパターン(ボ ジパターン若しくはネガパターン)が作製されたカラー フィルターのブルーの画像セルパターンをフォトエッチ ングにて形成するためのフォトマスク11が得られるも のである。

【0023】以下、グリーン及びレッドの画像セルバタ ーン (ポジパターン若しくはネガパターン) も同様にし て、それぞれフォトマスク用基板10面にグリーンのレ チクルパターン描画用データ、レッドのレチクルパター ン描画用データに基づいて電子ビーム露光装置の電子ビ 30 ームによって分割描画露光して作製し、カラーフィルタ ーのそれぞれグリーン、レッドの画像セルパターンをフ ォトエッチングにて形成するためのフォトマスク11が 得られるものである。

【0024】なお、各分割領域毎のレチクルパターン描 画用データに基づいて順次に電子ピーム露光装置によっ てフォトマスク用基板面に分割描画露光する際において は、電子ビームの走査領域の中心(電子ビーム光源に正 対する露光対象点)が、各分割単位のレチクルパターン 2の中心に整合するように、各分割単位毎のレチクルパ 40 ターン描画用データを設定して、分割描画露光するもの である。

【0025】図5は、本発明方法の他の実施例における オンチップカラーフィルターパネル(シリコンウエハー 面にCCD作動用論理回路などの作動回路素子や配線バ ターン上にカラーフィルターの画像セルパターン1を-体に積層して形成したパネル) に形成されるパネルパタ ーンを示す平面図であり、単位セルバターン1aの規則 的配列により構成されるカラーフィルターの画像セルバ

8 るカラーフィルター作動用のパッドパターン20と配線 パターン21を示すものである。

【0026】上記パネルパターンは、予め図形としてパ ターン設計され、CAD (Computor Aide d Design) システムによって該図形はデジタイ ジングされて数値化され、従来例と同様に、所定の描画 用データとして所定の記録用媒体(磁気テープ、フロッ ピーディスク、ハードディスク等)に記録されているも のである.

【0027】このCADシステムによって記録用媒体に 記録構築されたオンチップカラーフィルターパネルのパ ネルパターン描画用データ(図5のパネルパターンを描 画するための描画用データ)から、垂直方向の分割線V 及び水平方向の分割線Hによって矩形状に等分割して得 られる各分割単位毎の分割された画像セルバターンデー タを、レチクルパターン描画用データ(分割線により囲 まれた矩形状領域のレチクルパターン2を描画するため のデータ) として順次に抜き出して、抜き出された前記 レチクルパターン描画用データに基づき、CAM(Co mputorAided Manufacturin g) 工程におけるNCM (Numerical Con trol Machine)即ち、電子ピーム露光装 間、フォトマスク用基板移動台を制御動作させて、順次 にフォトマスク用基板面にレチクルパターンを描画露光 し日つレチクルパターン描画露光後に該フォトマスク用 其板をレチクルパターンの垂直又は水平行方向の長さに 相当する距離だけ移動させ、フォトマスク用基板面に分 割単位毎のレチクルパターンを順次描画露光(分割露 光) することにより、カラーフィルターの画像セルバタ ーンを作製するものである。

【0028】なお、上記他の実施例において、図7に示 す分割線V, Hが、例えば、該パッドパターン20、配 線パターン21上を通過するようにレチクルパターン描 画用データが設定されたとしても、カラーフィルターの 画像セルパターン1の領域に対する光学的支障を生じる ことはないので、パッドパターン20、配線パターン2 1上を分割線V、Hが通過するようにレチクルパターン 描画用データを設定することは差し支えないものであ

【0029】次に、本発明の第2の発明について説明す れば、図1に示すように、単位セルパターン1 aを行方 向・列方向に多数規則的に配列したカラーフィルターの 画像セルパターン1を数値データ化して得られる画像セ ルパターン描画用データを記録した描画用データ記録用 媒体から、垂直方向分割線Vと水平方向分割線Hによっ て、垂直及び水平方向に矩形状に等間隔(垂直方向の分 割間隔v. 水平方向の分割間隔h) に分割して得られる 1単位分割データを、レチクルパターン描画用データと して抜き出し、電子ビーム酸光手段により、抜き出され ターン1と、画像セルパターン1領域の端部に形成され 50 た前記レチクルパターン描画用データに基づきフォトマ

スク用基板面にレチクルパターンを描画露光し且つレチクルパターン描画露光後に該フォトマスク用基板をレチクルパターンの垂直又は水平行方向の分割間隔 (v,h) に相当する距離だけ移動させて、フォトマスク用基板面にレチクルパターンを順次分割描画露光することによりカラーフィルターの画像セルパターンを作製するものである。

[0030] そして、前配レチクルパターン描画用データに等分割するための垂直方向分割線V及び水平方向分割線Hを、カラーフィルターの画像セルパターン1を構 10 成する各単位セルパターン1 a部分に掛からないように、互いに対向配列する単位セルパターン1a, 1aの間(例えば中間、若しくはほぼ中間)に設定してレチクルパターン描画用データとして抜き出して、該レチクルパターン描画用データに基づき、フォトマスク用基板面にレチクルパターンを順次分割描画露光することによりカラーフィルターの画像セルパターンを作製するものである。

[0031]

【作用】本発明方法は、カラーフィルターの画像セルパターン1をレチクルパターン描画用データに分割するための垂直方向の分割線V及び水平方向の分割線Hを、該カラーフィルターの画像セルパターン1の各単位セルパターン1a領域に掛からないように、互いに対向配列する単位セルパターン1aのほぼ中間に設定して画像セルパターンを分割して、各分割単位毎の画像セルパターンをレチクルパターン描画用データとして設定して分割描画露光するので、分割露光の繋ぎ部分が各単位セルパターン1a領域外に位置することになって、作製された画像セルパターンに露光の繋ぎの痕跡が生じないものであ30

【0032】又、各分割領域毎のレチクルパターン描画 用データに基づいて、順次に電子ピーム露光装置によっ てフォトマスク用基板面に分割描画露光する際に、電子 ピームの走査領域の中心(電子ピーム光源に正対する露 光点)を、各分割単位のレチクルパターンの中心に整合 させて分割描画露光するので、電子ピームの偏向振り角 度(ストレート無偏向ピーム方向に対する変位角度)を 10 最少にして、描画露光における歪みの発生を抑制することができる。

[0033]

【発明の効果】本発明方法は、フォトマスクの分割描画 露光走査における露光の繋ぎ部分における電子ビームの オーバーラップ走査や、移動台本体の精度上の移動誤差 などによって発生し易い繋ぎの痕跡が、画像セルパター ンの各単位セルパターン領域内に発生することがなく、 露光の繋ぎによる光学的支障のないカラーフィルターの 画像セルパターン作製に顕著な効果があるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明方法における画像セルバターンの全体平面図である。

【図2】本発明方法における画像セルバターンを分割して得られる分割単位レチクルバターンの拡大平面図である。

【図3】本発明方法における画像セルパターンを分割して得られるブルーのレチクルパターンの拡大平面図である。

7 【図4】(a)本発明方法におけるブルーのレチクルパターンの平面図である。

(b) 本発明方法においてフォトマスク用基板に作製されたプルーの画像セルパターンの全体平面図である。

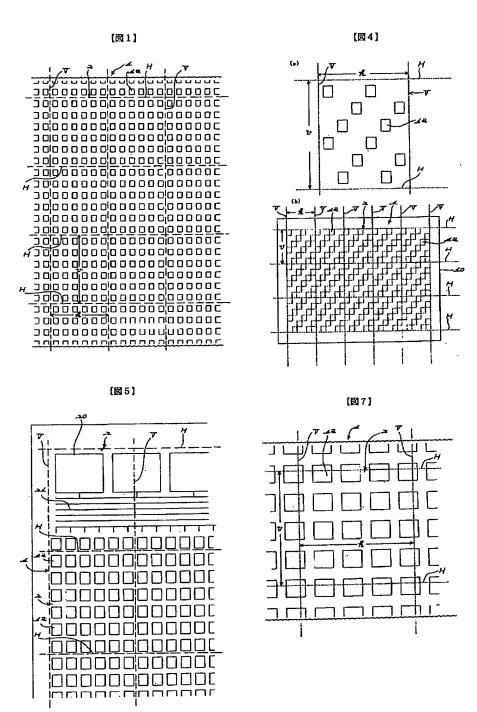
【図5】本発明における第1の発明を説明するオンチップカラーフィルターパネルパターンの部分平面図である。

【図 6】一般的なカラーフィルターの画像セルパターン作製プロセスを説明するフローチャート図である。

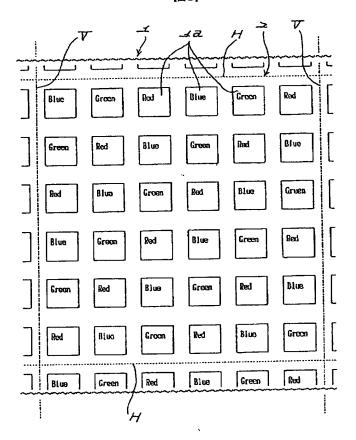
【図7】従来のカラーフィルターの画像セルバターン作 り 製方法を説明する画像セルバターンの部分拡大図であ メ

【符号の説明】

 1…画像セルパターン 1 a…単位セルパターン 2… 分割単位のレチクルパターン 1 0…フォトマスク用基板 11…フォトマスク 20…パッドパターン21… 配線パターン H…水平方向分割線 V…垂直方向分割 線 h…水平方向分割間隔 v…垂直方向分割間隔



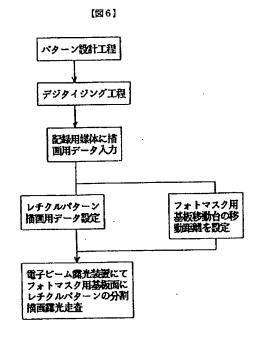
[図2]



【図3】

-339-

,



フロントページの続き

.

(72)発明者 藤野 孝敏 東京都台東区台東一丁目5番1号 凸版印 刷株式会社内